

サイバーセキュリティ経営宣言

(2025年5月1日 制定)

当行グループは、日本経済団体連合会（以下「経団連」）が公表した「経団連サイバーセキュリティ経営宣言」において、経営の重要課題として掲げられている「価値創造やバリューチェーンの構築、さらにはリスクマネジメントの観点から、実効あるサイバーセキュリティ対策を講じること」の趣旨に賛同し、「サイバーセキュリティ経営宣言」を策定しました。

当行グループは、「山梨から豊かな未来をきりひらく」をパーパスに掲げ、サステナビリティ経営の高度化に向けて「様々な連携強化と地域経済の活力向上」「DXの実現と地域社会のデジタル化」「豊かな自然環境の維持と将来への継承」等のマテリアリティ（重要課題）の解決に取り組んでいます。

今後もより良いサービスを提供するために、金融という重要な社会インフラの担い手として、主体的にサイバーセキュリティ対策を推進し、安心・安全なサイバー空間の構築に貢献します。

1. 経営課題としての認識

経営者自らが最新情勢への理解を深めることを怠らず、サイバーセキュリティを投資と位置付けて積極的な経営に取り組みます。また、経営者自らが現実を直視してデジタル化に伴うリスクと向き合い、外部委託先等全体を俯瞰したサイバーセキュリティの強化を経営の重要課題として認識し、経営者としてのリーダーシップを発揮しつつ、自らの責任で対策に取り組みます。

お客様の大切な資産を守り、安心して金融サービスをご利用いただくとともに、金融インフラを安定稼働させるために、サイバー攻撃等に関するリスクを経営上のトップリスクの1つと位置付け、経営主導のもと対策を推進します。

2. 経営方針の策定と意思表示

特定・防御だけでなく、検知・対応・復旧も重視した上で、経営方針やインシデントからの早期回復に向けたBCP（事業継続計画）の策定を行います。経営者が率先して社内外のステークホルダーに意思表示を行うとともに、認識するリスクとそれに応じた取り組みを各種報告書に記載するなど開示に努めます。

サイバーセキュリティに関するリスクに対応するため、リスクの特定、防御、検知、対応、復旧を担当する専任組織を設置し、手続書や規定の整備、定期的な演習・訓練を通じてインシデント対応の実効性を強化するとともに、コンティンジェンシープランの整備を行います。ま

た、統合報告書などを通じてセキュリティ強化の取り組みについて開示します。

3. 社内外体制の構築・対策の実施

予算・人員等のリソースを十分に確保するとともに、社内体制を整え、人的・技術的・物理的等の必要な対策を講じ、経営・企画管理・技術者・従業員の各層における人材育成と必要な教育を行います。また、サイバーセキュリティ対策のガイドライン・フレームワークの活用や、政府によるサイバーセキュリティ対策支援活動との連携を通じて取引先や、海外も含めた外部委託先等の対策に努めます。

サイバーセキュリティに関する専任組織を設置し、必要な予算・人員などのリソースを確保します。サイバーセキュリティに精通した高度なプロフェッショナル人材の育成・確保については、中長期的に取り組むべき重要課題と認識し、外部のセキュリティトレーニングなどを通じて積極的に取り組みます。経営層も参加する訓練や、業界横断での演習への参加を通じて、社内体制や対策の実効性を向上させます。グループ全役職員のサイバーセキュリティに関するリテラシー向上策として、定期的な研修・訓練の実施や、グループウェア等を活用した情報発信などを行います。

4. 対策を講じたシステムやサービスの社会への普及

システムやサービスの開発・設計・製造・提供をはじめとするさまざまな事業活動において、サイバーセキュリティ対策に努めます。

インターネットバンキング等のサービスを安心・安全にご利用いただくために、最新のセキュリティ対策ソリューションの導入や取引モニタリングなど、さまざまなセキュリティ対策を実施します。また、ホームページ等を通じて、お客さまが金融サービスを安全にご利用いただけるよう啓発活動にも努めます。

5. 安心・安全なエコシステム(※)の構築への貢献

関係官庁・組織・団体等との連携のもと、各自の積極的な情報提供による情報共有や国内外における対話、人的ネットワーク構築を図ります。また、各種情報を踏まえた対策に関して注意喚起することによって、外部委託先等全体、ひいては社会全体のサイバーセキュリティに寄与します。

金融庁、内閣サイバーセキュリティセンター、情報処理推進機構、警察などの関係機関と適時適切な連携を行うとともに、金融 ISAC や JPCERT などを通じて情報交換を行い、社会全体のサイバーセキュリティ強化に努めます。

(※) エコシステム：組織や機関、技術、プロセスの相互連携ネットワーク